

盛土・地盤補強用ジオテキスタイル

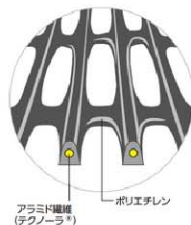
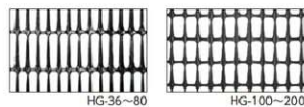
アデム (HGタイプ)



■ NETS (新技術情報システム)登録番号: NK-990079-V
平成26年度 活用促進技術(新技術活用評価会議(中国地方整備局))
■ 建設技術審査証明書取得: 第0804号

さまざまな用途で活躍する
盛土・地盤補強用ジオテキスタイルの決定版

アデムは、アラミド繊維(テクノラ)から生まれた高強力・低伸度・低クリープひずみのジオテキスタイルです。ポリエチレンとアラミド繊維を一体化させたHGタイプ、ポリエステル繊維とアラミド繊維を交織させたグリッド状繊維を特殊コーティングしたFタイプ(※ページ 47)の2種類があります。HGタイプは、クリープを考慮した限界引張強さを22~120kN/mと幅広く取り揃えており、適用場所に応じて最適な品番を選択することができます。



- 特長**
- 高強力・低伸度特性により土を拘束し、変形の少ない安定した盛土を築造することができます
 - 軟弱地盤上盛土等の不等沈下を防止し安定性を高めます
 - 土との摩擦特性に優れています
 - 耐候性、耐薬品性、耐寒・耐熱性および耐衝撃性に優れています
 - 最適な限界引張強さの品番の選択が可能で、工事コスト削減をサポートします

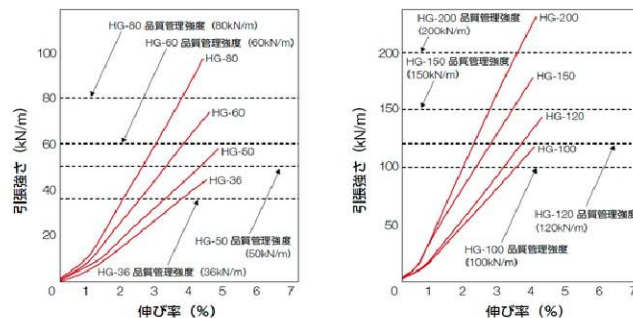
- 適用例**
- アデムウォール工法 (※ページ 17)
 - 緩勾配盛土の補強
 - アデムユニットキャップ工法(緑化壁面タイプ) (※ページ 27)
 - グリーンテラスウォール

規格特性	タイプ	品番	目合い (mm)	幅 (m)	長さ (m)	品質管理強度 (kN/m) _{s1}	伸び率 (%)	製品基準強度 (kN/m) _{s2}	クリープを考慮した限界引張強さ (kN/m)
HG		HG-36	100×28	1.2	30	36	4.5	34	22
		HG-50	100×28	1.2	30	50	4.5	47	30
		HG-60	100×28	1.2	30	60	4.5	57	37
		HG-80	100×28	1.2	30	80	4.5	76	49
		HG-100	50×28	1.2	30	100	4.5	93	60
		HG-120	50×28	1.2	30	120	4.5	112	72
		HG-150	50×28	1.2	30	150	4.5	139	90
		HG-200	50×28	1.2	30	200	4.5	185	120

※目合いは、1/2まで×10を表示
※品質管理強度: 伸び率は、いずれも1/2で表示。
※品質管理強度: 標準状態における試験結果のもとで、製品製造時に品質をチェックするために行う品質管理試験 (試験片の幅(ストランド1本)/引張ひずみ速度(50%/min))において基準となる強度
※製品基準強度: アデムが適用される補強土の設計において基準となる強度で、性能確認試験 (試験片の幅(広幅22.4cm)/引張ひずみ速度(1%/min))において基準となる強度

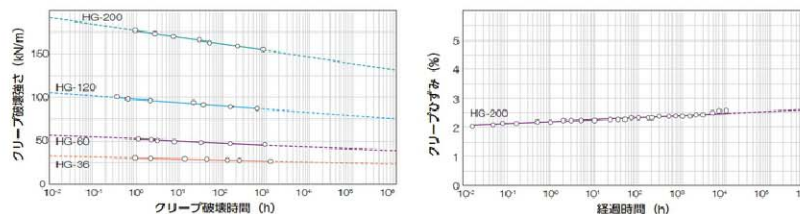
引張特性

■ アデムの品質管理強度は以下の通りです。
(品質管理強度はたてストランド1本あたりの強さを1m幅あたりの強さに換算したものです。引張ひずみ速度50%/分)



クリープ特性

■ アデムは、クリープ特性に優れ、10°時間(100年)後の破断強さは、下図に示す付近にあるものと推定されます。クリープひずみが小さく補強効果を十分に発揮することができます。



施工例



アデムユニットキャップ工法



アデム敷設状況



アデムウォール



グリーンテラスウォール工法